

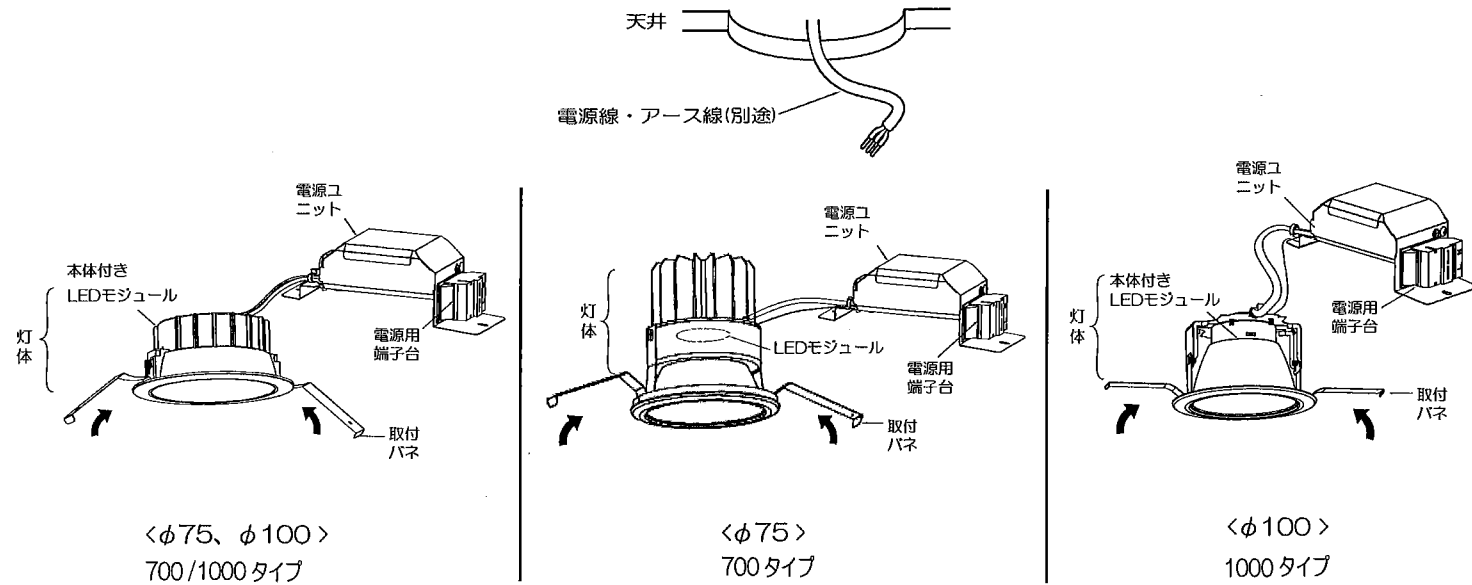
グレアレススポットライト

取扱説明書

保管用

この図は一部省略抽象した共通部品図です

◆各部の名称



<φ75、φ100>
700/1000タイプ

<φ75>
700タイプ

<φ100>
1000タイプ

◆仕様

明るさタイプ	型番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
1000タイプ	SXD1057W/B	12000K-1800K カラー調色	拡散	AC100V	50Hz/60Hz	100V	102mA	10.1W
	SXD1058W							
	SXD1059W/B							
700タイプ	SXD1060W/B	12000K-1800K カラー調色	拡散	AC100V	50Hz/60Hz	100V	80mA	7.7W
	SXD1061W/B							
	SXD1062W							

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店が、最寄営業所へお問い合わせください。

◆LED光源につ

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・LEDモジュールの交換はできません。

◆無線調光タイプの製品について

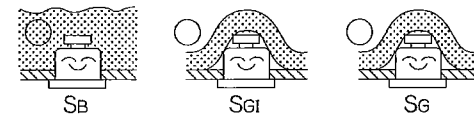
- 各システムは最新バージョンで使用ください。
- 適合システム機器に関してはカタログを参照ください。
- その他の調光制御システム (IBSmart LEDZを含む) でご使用できません。

※ 通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。

◆取付の際に特に守ってください

△ S_B形ダウンライトのご注意

- ・この器具は日本照明工業会規格(JIL5002)、断熱遮音施工用S_B形・S_{G1}形・S_G形ダウンライト適合品です。
- ・天井埋込器具です。
- ・ブローイング工法に使用可能な断熱材。吹き込み用繊維質断熱材(JIS A9523)
- ・マット式工法に使用可能な断熱材。住宅用人工造鉱物繊維断熱材(JIS A9521)
- ・器具の取付部分を除く外郭が天井内の造管材やダクトなどの設備に触れないように施工してください。



◆施工上の注意

- ・スイッチ/ブレーカー設置の場合、両切りスイッチ/両切りブレーカーを使用してください。消灯時に微点灯する場合があります。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

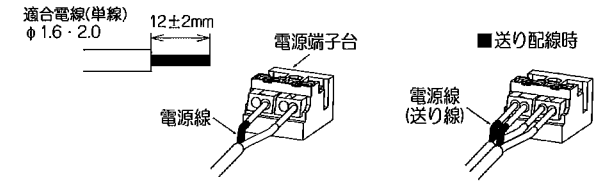
△ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚3mm~25mm)

型番	埋込寸法
SXD1057W~SXD1059W	φ100±?
SXD1057B~SXD1059B	
SXD1060W~SXD1062W	φ75±?
SXD1060B~SXD1061B	

△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

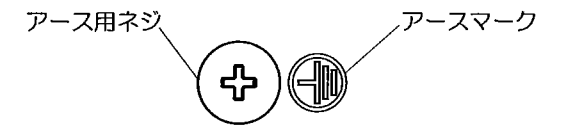
3. 電源線を電源用端子台に接続してください。
 - 電線はストリップゲージ長さ12±2mmにむいてください。
 - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 送り容量は4A以下。



△ 電源線は解除ボタンを押さずに引き抜かないでください。接点金具が変形し、焼損、漏電、感電、不点灯の原因となります。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

- 接地工事について
接地工事を実施する場合はアースマーク(下図)が付けられている箇所のネジにアース線をつないでください。



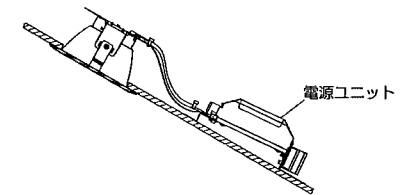
4. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

△ 電源ユニットは器具と10cm以上の間隔をあけて設置してください。火災・故障の原因となります。

5. 灯体を埋込穴に押し込んでください。
 - 取付パネ(全部)を矢印方向へ縮め、灯体を埋込穴へ押し込んでください。(各部の名称図参照)

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

- 傾斜天井に取付けする場合は、電源ユニットが傾斜の下側になるように取付けて下さい。



※55°を超える傾斜天井には取り付けしないでください。
※配光は傾斜天井対応ではありません。